

響け! 復興の太鼓

2022 in 釜石

復興支援

チャリティーショー

令和4年 10.15(土) 14:00-17:00 [開場13:30]
釜石市民ホールTETTO

入場無料

(ただし、入場整理券が必要です)

※入場整理券は、9月20日(火)から市内各地区生活応援センターにて配布(平日の8:30~17:15)します。<お一人様2枚まで>市外の方は、下記事務局にご連絡ください。

出演団体

鼓舞櫻会 (桜舞太鼓・釜石市)
山口太鼓の会 (宮古市)
御陣乗太鼓 (石川県)
鬼太鼓座 (埼玉県)
佐野よりこ民謡プロジェクト
(釜石市出身)

司会: 佐野よりこ



佐野よりこ民謡プロジェクト

鬼太鼓座



御陣乗太鼓

山口太鼓の会



鼓舞櫻会 (桜舞太鼓)



※新型コロナウイルスの感染状況により、内容の変更、中止になる場合があります。

【主催】 響け!復興の太鼓釜石実行委員会

【後援】 釜石市・岩手県・盛岡市・宮古市・岩手日報社・IBC岩手放送・テレビ岩手・岩手めんこいテレビ・岩手朝日テレビ・NHK盛岡放送局・エフエム岩手・三陸ブロードネット

●お問い合わせ●

響け!復興の太鼓釜石実行委員会事務局 (釜石商工会議所) ☎ 0193-22-2434

出演団体のご紹介

鼓舞櫻会（桜舞太鼓・釜石市）

鼓舞太鼓は、昭和28年釜石市唐丹町の天照御祖神社式年大祭（釜石桜祭り）本郷地区の手踊り太鼓として発足。特徴は、桜の花びらが舞踊る様をイメージした一条乱れぬ勇壮な撥さばきにあり、技を考案した三浦徳松氏の指導のもと、本郷地区の若者たちに受け継がれ、その技を磨き60年以上伝承されてきました。平成元年に、本郷青年会を廃し、鼓舞櫻会を発足し、自由な発想を持って和にこだわらない創作活動を行っています。

山口太鼓の会（宮古市）

昭和47年に宮古市黒森町に山口若者会として発足し、同51年に現在の山口太鼓の会と名称を変更した創作和太鼓演奏集団です。勇壮で力強い演奏が観客を魅了し、演奏会には毎回多くの観客が詰めかけており、コロナ禍でも各種演奏会に参加し、昨年の三陸太鼓フェスティバル2021では、会場一杯の観客から拍手喝采を浴びました。会員は60名を超え、以前は海外演奏も行っています。

御陣乗太鼓（石川県）

御陣乗太鼓は、輪島市名舟町に伝わる郷土芸能です。1577（天正5）年、上杉謙信の軍勢が名舟に攻め込んだ時に、鬼や亡霊の面に海藻の髪を振り乱しながら太鼓を打ち鳴らす奇襲を仕掛け、上杉軍を追い払ったとされています。これが、今日まで祭りの行事「御陣乗太鼓」として伝えられ、石川県指定の無形民俗文化財に指定されています。

鬼太鼓座（埼玉県）

「鬼太鼓座」は、1971年に結成され、佐渡を本拠地に活動したプロの創作和太鼓演奏集団です。1981年、佐渡に残った「鼓童」と袂を分かち、本拠地を長崎へ移して活動しましたが、2000年に静岡県富士市へ移動。日本各地での演奏のみならずアメリカやヨーロッパでも公演を行っており、世界にその名声を轟かせています。2019年11月9日、「天皇陛下即位をお祝いする国民祭典」でも感動的な演奏を行い、多くの方々に拍手喝采を浴びました。

佐野よりこ民謡プロジェクト（釜石市出身）

佐野よりこさんは、釜石市鶴住居町出身。ラジオパーソナリティや司会者として活躍するとともに、20歳で日本コロンビア民謡コンクール全国大会青年の部で優勝したことを皮切りに、各種全国民謡大会で何度も優勝しグランドチャンピオンにもなっています。東日本大震災で、ご両親が他界しましたが、その悲しみを乗り越えて明るく精力的に復興支援活動に力を尽くされるとともに、釜石観光物産親善大使として郷土釜石を発信し続けています。

【新型コロナ感染防止のためのお願い】 釜石市民ホールTETTO（テット）釜石市大町1-1-9



- 接触確認アプリ「COCOA」の事前登録をお願いします。
- ソーシャルディスタンスを確保し、大声を発したり、真正面での会話はお控えください。
- マスクを着用の上、ご来場ください。
- 発熱・咳・全身痛などの症状がある場合、体調が優れない場合は、来場をご遠慮ください。入場時の検温で、37.5以上の熱がある場合は入場をお断りさせていただきます。

